

## 蛭名大和さん（老部） ゴルフ世界大会で活躍！

去る6月に愛知県豊田市で開催されたトヨタジュニアゴルフワールドカップ2013において、本村出身の蛭名大和さん（埼玉栄高等学校3年生）が日本代表として出場し、見事日本チームは4位入賞を果たしました。

同大会は60を超える国と地域での予選を勝ち抜いた12のジュニアゴルフ・ナショナルチームが、世界一を競い合うジュニアゴルフ国別対抗世界選手権で、蛭名さんは日本代表選手団4人のうちの一人として出場。仲間と力を合わせて戦い世界で4位という素晴らしい成績を収めました。

また、8月8日に行われた第34回全国高等学校ゴルフ選手権大会では埼玉栄高等学校ゴルフ部部長としてチームを率い、団体優勝を果たしました。

8月15日に役場を訪れた蛭名さんは、越善靖夫村長に世界大会出場や全国大会優勝を報告。今後、プロを目指して更に努力していくと抱負を力強く語りました。

蛭名さんが、今後、世界を舞台に更にご活躍されるよう期待します。



越善村長に優勝を報告する蛭名大和さん（左）

## 東通中学校吹奏楽部・陸上部が東北大会出場！

8月5日、東通中学校吹奏楽部及び陸上部が役場を訪れ、越善靖夫村長に県大会での入賞と東北大会出場の報告をしました。

吹奏楽部は、7月26日に開催された『全日本吹奏楽コンクール第55回青森県大会』において、金賞を受賞（部門、全18団体中、第1位）し、上位2校に与えられる東北大会出場の権利を獲得しました。演奏人数25名、演奏曲は榊田肤之扶作曲の『雪月花』。雪・月・花を題材にした純和風の吹奏楽曲で、各所に独奏楽器を配置した難易度の高い曲ですが、「和」の雰囲気づくりと独奏楽器の演奏技術の高さが評価されました。

陸上部は、7月14～15日に開催された『第64回青森県中学校体育大会夏季大会』において、1年女子100Mに出場した川村茅依さんが、13"56の記録で3位入賞、東北大会への出場を果たしました。川村さんは足の痛みを押しての出場でしたが、決勝では追い風参考記録ながらも自己記録を更新する走りを見せました。

報告を受けた越善靖夫村長は「この度の成績は皆さんの日ごろの努力の成果です。東北大会でも、普段の力を発揮し、心を一つにして、平常心で臨んでください」と激励しました。

吹奏楽部、陸上部の東北大会での更なるご活躍を期待します。



東通中学校吹奏楽部・陸上部の皆さんが東北大会出場を報告